

東芝エレベータ(株)姫路事業所 東芝エレベータプロダクツ(株) サイトレポート情報

所在地	: 兵庫県姫路市網干区浜田1000番地
敷地面積	: 41,791m ² 、建家面積: 13,587m ² 、緑化率25.6%
設立	: 1991年4月、従業員: 191人(2009年4月現在)
主要製品	: エスカレーター
ISO14001認証取得	: 1998年10月、最新更新年月: 2007年8月 (ISO認証番号: EC98J1042)



サイトの紹介

当事業所は、世界文化遺産の姫路城のある姫路市にあり、美しい景勝、水産資源の宝庫である瀬戸内海に隣接した立地条件で事業を展開しております。
東芝エレベータプロダクツ(株)は、1991年に、また東芝エレベータ(株)姫路事業所は、2002年にそれぞれ設立され、東芝昇降機事業のエスカレーターの生産拠点として展開しております。
また、環境保全活動にも全社員一丸となって取り組んでおり、EMSの継続的な展開、環境負荷低減などに日夜取り組んでおります。



2008年度の環境の主な取組み

☆製品環境効率の向上

- ・ECPの創出
- ・有害化学物質(RoHS6物質、JIGレベルAの16物質)の含有部位・含有量・含有濃度の調査
- ・環境効率の算出
- ・3R設計、部品リユースの推進

☆資源の有効活用

- ・産業廃棄物排出量の削減
- ・一般廃棄物排出量の削減
- ・3Rゼロエミッションの推進

☆法令遵守・リスク管理・管理体制の充実

- ・ISO14001審査、内部監査

☆地球温暖化の防止

- ・CO2排出量の削減
- ・製品物流に伴うCO2の削減

☆環境負荷の低減

- ・規制化学物質排出量の削減
- ・水受入量の削減

☆取引先への指導・支援

- ・グリーン調達の推進

☆情報開示・コミュニケーション・地域社会との協調

- ・地域行政、住民との対話

製品、環境技術開発紹介

◎環境調和型製品の創出提案

☆長寿命用品の適用拡大

- ・全閉外扇モータの適用拡大
- ・ウレタン製手摺ベルトの適用拡大

☆環境関連物質の削減

- ・制御盤内鉛フリーはんだの適用
- ・オプション仕様部品のRoHS対応推進
- ・環境調和型機種の適用拡大(狭幅仕様・重負荷仕様)

☆省エネルギー

- ・パートタイムIN Vによる省エネ推進

☆省資源

- ・車いす特殊踏段のリユース

環境コミュニケーションの紹介

☆全従業員による工場周辺の清掃

- ・通勤路の清掃ボランティア活動(環境月間、CSR月間)

☆地元への祭り、相撲大会への協賛

☆姫路地区の東芝グループ共催の東芝姫路フェスティバルに参加し地域住民との協調を推進

☆どんぐり拾い、どんぐりの木植樹会に参加

☆近隣企業の工場見学受入

環境方針

東芝エレベータ(株) 姫路事業所

東芝エレベータプロダクツ(株)

環境基本方針

東芝エレベータ株式会社は、東芝グループ環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立ち、「緑の地球を自分たちで守ろう」をスローガンとして、「東芝エレベータグループ環境ビジョン2015」及び「東芝エレベータグループ環境ボランティアプラン」に基づき、豊かな価値の創造と地球との共生を図ることで、持続可能な社会をつくることを、誠意を持って実行します。

姫路事業所及び東芝エレベータプロダクツ社は、世界文化遺産の姫路城のある姫路市にあり美しい景勝、水産資源の宝庫である瀬戸内海に隣接した立地条件で事業を展開しており、この豊かな資源、環境を守ることを使命とし、当事業所は工業専用地域であるが法令より厳しい環境自主基準を設け、製品及び生産活動のあらゆるプロセスにおいて環境調和を意識し、全従業員参加による積極的な環境保全活動への取組みを推進します。

◆環境経営の推進

1. 環境への取組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、東芝ならびに東芝エレベータグループの一員として、全従業員が経済と調和した環境活動を一丸となって推進します。
2. エスカレーターの開発・設計・製造及びそれに関わる事業の活動が環境に与える影響を常に的確に捉え、技術的・経済的両面から環境目的・目標を定め、更に定期的に見直しを行い、全従業員が一丸となって環境活動に努め、環境マネジメントシステムの継続的な改善及び地球温暖化の防止、環境負荷の低減、汚染の防止を推進します。
3. 当前が行う事業活動・製品・サービスに関わる環境側面に関する法令、協定及び当社が同意した業界等の行動規範を遵守するとともに、当社の自主基準を制定し一層の環境活動に取り組みます。
4. 毎月一度の定期的な委員会活動、監査の受審及び活動のレビュー等により環境経営の継続的な改善を図ります。
5. 環境に関する教育及び広報活動を実施し、全従業員の環境活動への理解と意識向上を図ります。

◆環境調和型製品・サービスの提供と事業活動での環境負荷低減

1. 地球資源の有限性を認識し、製品及び事業プロセスの両面から環境調和型製品の開発・製造、及びグリーン調達を推進し、製品およびサービスの環境調和に努めます。
2. 製品のライフサイクルを通して、環境負荷の低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。(製品環境効率の向上)
 - ① 製品の環境効率向上
 - ② 特定化学物質の全廃
 - ③ エコプロダクツによるCO₂削減
3. 地球温暖化の防止、資源の有効活用、化学物質の管理など、開発、設計、調達、製造、物流などのすべての事業プロセスで環境負荷低減に取り組みます。(事業プロセスの革新)
 - ① エネルギー起源及び物流に伴うCO₂排出量の削減
 - ② 廃棄物総発生量の抑制及び廃棄物ゼロエミッションの達成
 - ③ 水受入量の削減
 - ④ 大気・水域への規制化学物質総排出量の削減

◆地球内企業として

1. 関係会社、ビジネスパートナー会社へ指導、支援を行い、理解と協力を求めるとともに地域社会との協調連携により環境活動を通じて社会に貢献します。
2. 相互理解の促進のために、利害関係者に対して環境情報の開示とコミュニケーションを積極的に行います。

この環境基本方針は、関係会社及びビジネスパートナー会社の社員を
含む全従業員に周知するとともに一般の人にも公表します

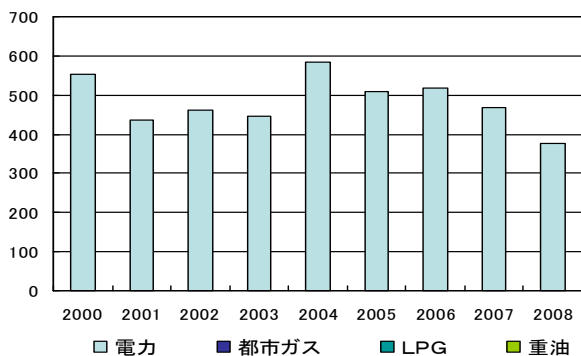
2009年4月20日

東芝エレベータ株式会社 姫路事業所長
東芝エレベータプロダクツ株式会社
代表取締役社長

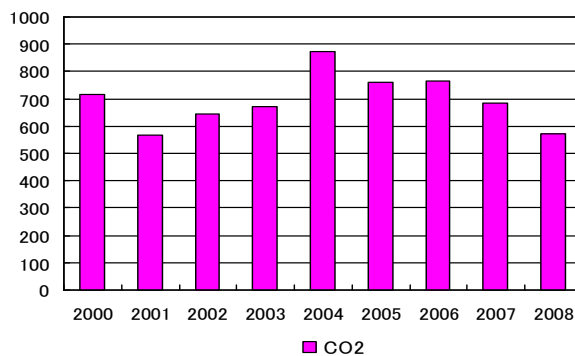
神長 正美

環境負荷データ

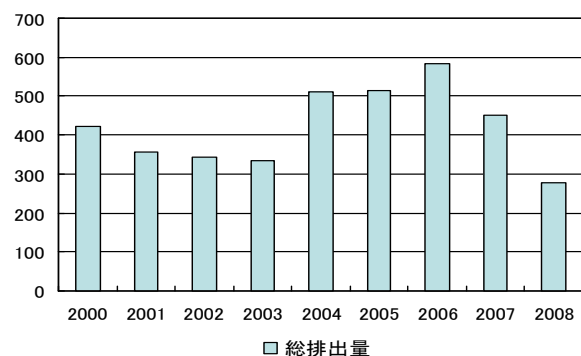
エネルギー使用量(単位:KL)



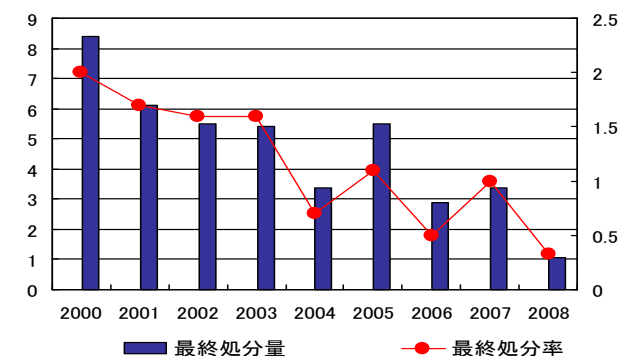
CO2排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

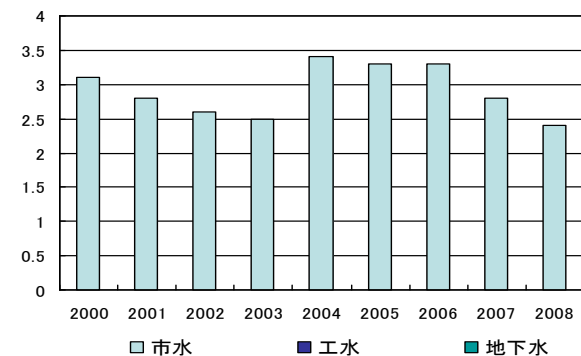


廃棄物最終処分量と最終処分率

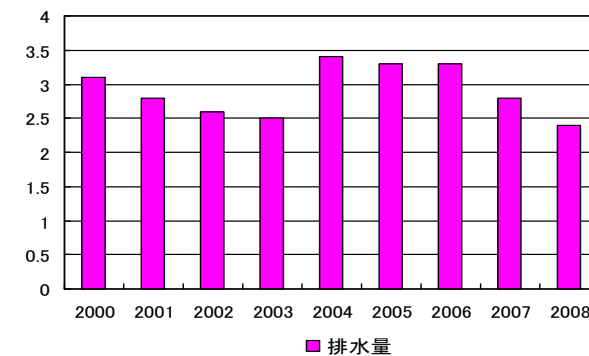


主な廃物名: 金属、ガラス、プラスチック、油、塗料カス、木屑等

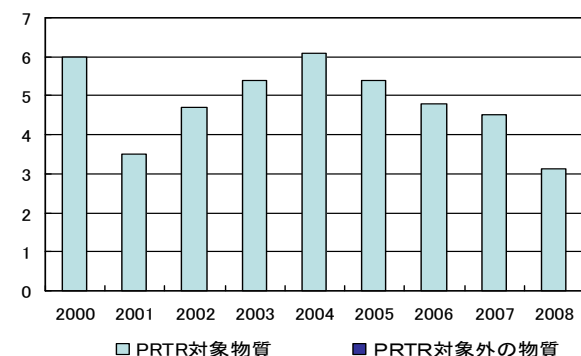
水の使用量(単位:千m³)



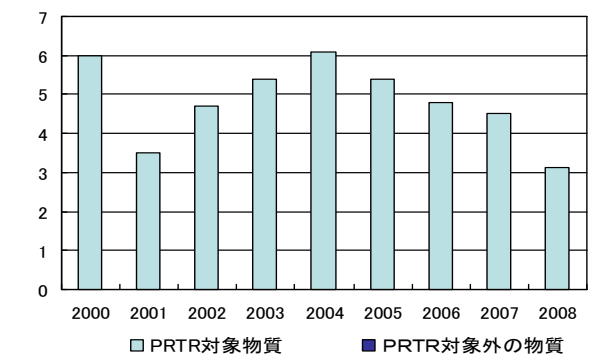
排水量(単位:千m³)



第4次ボランタリープラン削減対象の取扱量の推移(トン)



第4次ボランタリープラン削減対象の排出量の推移(トン)



主な化学物質: キシレン・トルエン・エチルベンゼン・1-3-5トリメチルベンゼン

遵法管理状況

大気測定結果（対象施設なし、西芝が一括管理のため。）

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象外	対象外	対象外	対象外
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	対象外	対象外	対象外	対象外

排水測定結果(主な測定結果)（対象施設なし、西芝が一括管理のため。）

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
窒素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
フッ素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

騒音・振動測定結果(特定施設(騒音・振動 機械プレス、コンプレッサー))

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	—	70	65.9	年1回
	敷地境界:夜	—	70	65.7	年1回
振動(dB)	敷地境界:昼	—	65	42	年1回
	敷地境界:夜	—	60	39	年1回

その他測定結果(下水道法:主な測定結果)

	市条例値(対象外)	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0~9.0	5.1~8.9	8.7	月1回
BOD(mg/ℓ)	600	480	59	年1回
SS(mg/ℓ)	600	480	27	年1回

環境事故・指導指摘・苦情の有無

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし